

■米国：FERC 委員長が小売市場を通じた柔軟な料金設計の導入促進を奨励

専門誌の 2013 年 10 月 16 日の報道によると、既に退任の意思を表明している連邦エネルギー規制委員会（FERC）のウェリンホフ委員長は、ワシントン市内で開催されたスマートグリッド関連の会議の席上で、需要家の選択を通してこそ、柔軟な料金設計が普及する可能性がある」と述べた。同氏は、卸電力市場価格が一日を通じて 50%以上変動する点を指摘し、「電力の利用パターンが需要家ごとに異なる以上、平滑化された電力価格が一律に適用される理由はない」とし、電力メニュー選択の必要性を主張した。また同氏は、テキサス州の一部小売事業者が週末発電料金無料メニュー等を提供している事例を示し、今後、需要家個人が電気料金の変動を詳細に調整可能なメニューが提供されるだろうと見通した。